

各位

会社名 株式会社K i p s
 代表者名 代表取締役 國本 行彦
 (コード: 9 4 6 5 TOKYO PRO Market)
 問合せ先 取締役 林 高史
 T E L 03-4590-6605
 U R L <http://www.kips.co.jp/>

**投資損失引当金計上及び戻入、貸倒引当金、営業外費用の計上
並びに 2023 年 12 月期通期連結業績予想に関するお知らせ**

当社は、2023年12月期（2023年1月1日から12月31日）の連結決算において、下記のとおり、投資先株式に対する投資損失引当金の計上及び戻入、貸倒引当金、営業外費用の計上、並びに未定としておりました2023年12月期（2023年1月1日から12月31日）通期連結業績予想につきまして、下記のとおりとすることとしましたのでお知らせいたします。

記

1. 投資損失引当金計上の計上について

当社子会社である The Independents Angel 投資事業有限責任組合が保有する営業投資有価証券につき、投資先の経営成績及び財務状況を個別に精査したところ、以下のとおり投資損失引当金を計上することといたします。

営業投資有価証券の内訳

所有者の別	銘柄数	投資損失引当金の金額
The Independents Angel 投資事業有限責任組合	1 銘柄	5,100 千円

2. 投資損失引当金戻入の計上について

当社及び The Independents Angel 2 号投資事業有限責任組合が保有している営業投資有価証券 1 銘柄につき、投資先の財政状況を勘案し、当社において保守的に投資損失引当金を計上しておりました。

しかしながら、当該営業投資有価証券の売却目途がたったことから、今まで計上しておりました投資損失引当金 50,315 千円のうち 29,000 千円を戻入することといたしました。

3. 貸倒引当金の計上について

当社の貸付先につき、貸付先の経営成績及び財務状況を個別に精査したところ、貸倒引当金 2,500 千円を計上することといたします。

4. 営業外費用の計上の理由

2023年12月期（2023年1月1日から2023年12月31日）における当社の借入金に対する支払利息 2,991 千円を計上するものです。

5. 2023年12月期通期連結業績予想（2023年1月1日から2023年12月31日）

（単位：百万円、％）

	売上高	営業利益	経常利益	親会社株主に帰属する当期純利益	1株当たり当期純利益
前回発表予想（A）	—	—	—	—	—
今回予想（B）	114	13	10	14	3.60円
増減額（B－A）	—	—	—	—	—
増減率（％）	—	—	—	—	—
（参考）前期連結実績 （2022年12月期）	161	△37	△40	△61	△15.65円

6. 今回予想とする理由

当社グループの事業は、ベンチャーファイナンス事業及びイベント・メディア事業から構成されております。イベント・メディア事業の売上は、イベントの業務受託回数や広告収入の動向など比較的予測が立ちやすい要因で構成される一方、ベンチャーファイナンス事業の売上は、売上高の多くが株式市場における株式売却によってもたらされることから、未定としておりましたが、合理的に算定できる環境になったことから、2023年12月期通期連結業績予想を公表することといたしました。

売上高については、イベント・メディア事業は前期と比較して11百万円の増収となりましたが、ベンチャーファイナンス事業においては前期と比較して59百万円の減収となり、114百万円となる見込みです。利益面については、過去に計上していた投資損失引当金の戻入があったため、営業利益13百万円となる見込みです。経常利益については、支払利息を計上することにより経常利益10百万円となる見込みです。

親会社株主に帰属する当期純利益につきましては、非支配株主に帰属する当期純損失を3百万円計上するため、親会社株主に帰属する当期純利益14百万円となる見込みです。

以上